

神奈川県議会議員 石川ひろのり

県議会レポート

2015.6
VOL.



石川ひろのり事務所

〒215-0011 川崎市麻生区百合丘 1-5-4 米山ビル 202
TEL 044-455-6611 FAX 044-455-6614

県議会控室

〒231-8588 横浜市中区日本大通 1 神奈川県庁新庁舎 7 階
TEL 045-210-7620 FAX 045-210-8911

<http://www.hiro-ishikawa.jp/>

**徹底的に
現場主義**

県議会任期スタート 『文教常任委員会』に所属決定

4月30日、県庁へ初登庁し、神奈川県議会議員としての任期がスタートしました。今後4年間、「徹底的に現場主義」をモットーに神奈川県の発展のため職務を果たして参るとともに、麻生区の皆様の声を県政の場に届けて参ります。

県議会では、「文教常任委員会」「教育・社会問題対策特別委員会」への所属が決定しました。5月21日の文教常任委員会では、自身の経験や子育て中の親としての経験を交えながら「放課後子ども教室事業」「小中一貫教育校導入」等について県教育委員会に対し質問をしました。今後も生涯学習や子どもの教育、いじめの問題、中学校給食の導入等について、しっ

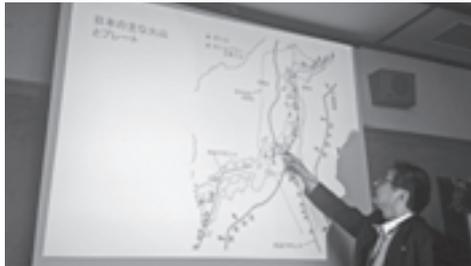
かりと議論をして参ります。

また、所属会派民主党かながわクラブでは、政務調査会副会長兼事務局長に就任。同政調会が中心となり5月28日、箱根・大涌谷周辺の火山活動視察を行い、箱根町で現状や風評被害についての話を伺いました。今回の規制は箱根山の噴火を想定しマニュアルに沿って、住民や観光客の安全を最優先に考え、大涌谷の噴煙地付近のごく一部への立ち入りを規制するもので、他の箱根地域まで規制が及ぶものではありません。観光客には情報に留意して頂きながら、箱根観光を満喫して頂きたいとのことでした。但し今後こうした状況が長引くことも予想され、休業事業者を支援する雇用調



整助成金の緩和など要望も頂き、先日神奈川県箱根町の中小企業に対して「箱根地域等緊急支援融資(仮称)」という金融支援を実施することを明らかにしました。

政治の世界に入るまで、旅行会社、飲食業とサービス業に従事していたからこそ、観光業をはじめサービス業を営む皆さまにとってこの風評被害が大変厳しい状況であるという事は、十二分に認識をしています。現場を見ることによって、さらに箱根町と連携を取りこの事態と一緒に取り組んでいく活動をして参ります。同政調会は様々な政策決定事項に関わる大切な役割です。ぜひ皆様の声をお聞かせ下さい。



プロフィール

1968年11月3日生まれ 横浜市出身。旅行会社、飲食業を約20年間経験。「行政とはサービス業である」との言葉に感銘を受け、37歳で衆議院議員岩國哲人事務所へ転職。その後、参議院議員公設秘書を経て、政策秘書資格を取得し参議院議員政策秘書を務める。引きこもり支援相談士。2015年県議会議員選挙初当選。麻生区在住。

ボランティアスタッフ募集

石川ひろのり事務所では 随時ボランティアスタッフを募集しています。広告用チラシ折り、ポスター掲示、街頭演説の支援など短時間でもかまいません。皆様のできる範囲でお手伝いください。後援会会員も随時募集しております。皆様のご支援とご協力をお待ちしています。▶連絡先：TEL 044-455-6611



「国・県・市政の連携なくして、地域課題の解決なし」

関東地方も梅雨入りし、早いもので夏が近づいて参りました。皆様如何お過ごしでしょうか。

皆様からの暖かいご支援のお蔭を持ちまして昨年12月の衆議院総選挙では私笠ひろふみ、そして今年4月の統一自治体地方選挙では県議選に新人として初挑戦致しました「石川ひろのり」さんを始めとした民主党候補六人全員が当選する事が出来ました。改めて感謝申し上げます。さて、国政では重要法案の審議が山場を迎えております。中でも「労働者派遣法改正案」「安全保障法制」など今後の国民生活を大きく変えてしまうであろう大変重要な案件をしっかりとした議論をしないまま、また、国民への説明もないまま数の論理で法案を成立させようとする事は断じて認める事は出来ません。声を大にして訴えて参ります。

新聞やTVでは、国会での法案審議が多く取り上げられますが、当然県や市の行政にも深く関係して来ます。

国・県・市とその役割はそれぞれですが、全てが地域にお住いの皆様一人一人の生活に直結しています。

だからこそ、国・県・市政が連携を取って、課題に取り組み

なければなりません。各都道府県・各市町村の地域特性と課題は様々であり、この神奈川県、川崎市、麻生区・多摩区においても多くのご意見・問題点をご指摘頂いております。県の問題は県が、市の問題は市が取り組めば解決するという事はありません。真摯に地域の皆様が安心安全な生活を送って頂くために国政は私笠ひろふみ、県政は石川ひろのりさん、市政（麻生区）はあまがさ裕治さん・こぼりか子さんと共に情報共有し強固な連携を取り地域の皆様からのお声とご期待に添える様働いて参ります事をお誓い申し上げます。今後もご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。



衆議院議員 笠ひろふみ
りゅう
元文部科学副大臣

着実に進む地下鉄3号線延伸事業

皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

さてこれまで皆様にご協力いただきましてまいりました横浜市営地下鉄3号線に関するアンケートに対しましては毎回多くの返信を頂き改めて感謝申し上げます。返送、ご持参頂いた御意見は1枚1枚すべて目を通しスタッフ皆で慎重に集約させていただきましたが、非常に参考になる点が多く統計上も充分かつ大変貴重なデータとなっております。真摯にご検討を頂きましたこと心より御礼申し上げます。

おかげさまで昨年度から実施していた横浜市の事業者へ向けた調査は次の段階へと進み、川崎市も協力しながら具体化へ向けた作業に入りました。当然ながら川崎市の新たな総合計画にも事業として位置づけられますし、横浜市の事業開始の決定も近いと思われれます。

私の進めております「地下鉄延伸による新たなまちづくり」という大きな政策は民意の後押しがなければ実現しない事業です。またこの地下鉄延伸こそが利便性の向上、災害に強いインフラ確保、資産価値下落防止、良好な市税収入担保という4つの効果をもたらす麻生区の最重要課題なのです。

市民の福祉、子育て、医療などを進めていくには財源の減少を防ぐことがなによりも必要です。その為には石川県議が進める2重行政の解消を課題整理し同時に実施していくことも求められる重要課題であります。

今後とも延伸に向けた市民の強い意志を頂くとともにご協力を心よりお願い申し上げます。



川崎市議会議員
あまがさ裕治

大好きな故郷 川崎

みなさんは「川崎市民で良かった」と実感することはありますか？

私にとって川崎市は、生まれ育った故郷であり、子育てもしているまちなので愛着はありますが、なかなか「良かった」と実感することはありません。一市民として暮らしていた時には、支払った税金がどのような市民サービスや行政運営に活かされているのか興味もなく、道路や橋梁、公園などが常に整備され、設備の整った学校で教育を受けること、ゴミの回収が必ずあること、蛇口をひねれば水道から水が出て、下水道も整備されていること等々、全てが当たり前のことであり、疑問に思うことさえありませんでした。しかし、今、川崎市議会議員として働かせていただき感じることは、舵取り役である市長の市政運営や行政の考え方が市民にとって、どのようなメリットがあり課題があるのかについて問題意識を持ってしっかり質し、より暮らしやすい川崎市にするため、みなさまの代弁者として働かせていただく市議会議員としての責任の重さを痛感しています。

私は、介護の現場で働いてきた6年間の経験から、元気な高齢者が健康に暮らし続けられる施策に取り組むことの重要性と必要性を訴えています。また、待機児童対策として認可保育園を整備し続ける一方で、教育・福祉予算などが少しずつ削減されている現状があります。しかも、認可保育園に通い、手厚い公的支援が受けられる園児の数は限られ、結果的に公平性のない支援になっている現状についても改善を訴えています。

川崎市は政令指定都市のため、国や県から権限が委譲されている事業がほとんどです。しかし、例えば教育関係や障害者施策など、たとえわずかでも県費負担が含まれている以上、県の許可なくしては前に進めない事業も多々あります。これまでも民主党は、国・県・市が連携し、地域課題に対し広い守備範囲で迅速に対応してまいりました。これからも石川ひろのりさんと連携し、皆様のお役にたてるよう誠心誠意取り組んでまいります。



川崎市議会議員
こぼりか子

夏休み自由研究企画

海上保安庁羽田航空基地 見学日帰りバスツアー

日程：平成27年7月29日(水) 雨天決行
会費：親子ペアで12,000円(税込)※小学生以上
お申込み・お問い合わせ
神奈川県議会議員 石川ひろのり事務所
TEL 044-455-6611 FAX 044-455-6614

申込・締切
7月10日(金)
まで
定員40名